

○ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの

区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 再提案 (H30・4・19 第142回総会;長野市・中野市)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ()		分野 <input checked="" type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
	要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国 担当省庁 文部科学省 <input type="checkbox"/> 県 担当部局 <input type="checkbox"/> その他 名 称	
件名	9 学校施設環境改善交付金の予算確保について		
提案市	塩尻市		
提案要旨	<p>公立小中学校施設の老朽化や長寿命化対策としての大規模改修事業については、校舎、屋内運動場等の施設の老朽化が進んでいる学校から、順次計画的に実施している。</p> <p>厳しい財政状況の中における事業実施にあたっては、「学校施設環境改善交付金」を活用する必要があるため、国においては所要額に対する年度当初からの確実な財源確保を強く要望する。</p>		
提案理由	<p>本年度、「学校施設環境改善交付金」を活用して、老朽化が進む市内小中学校2校の大規模改修事業を計画し、良好な教育環境の確保と学校施設の長寿命化に取り組む予定であったが、国の当初予算において不採択となったため、本年度の事業実施が困難となり、やむを得ず、来年度以降に実施することとなった。整備事業費も大きく、計画を先送りせざるを得ず、自治体の財政負担が過大となっている。</p> <p>計画的な事業執行により、児童生徒が安心して学ぶことができる学習環境の提供と、学校教育の円滑な推進を図る必要がある。</p>		
現況及び課題等	<p>【平成30年度当初予定していた市立小学校工事概要】</p> <p>(1) 屋内運動場 昭和57年度建設 1,437㎡</p> <p>(2) 事業費 106,692千円 (うち交付金 23,558千円)</p> <p>【平成30年度当初予定していた市立中学校工事概要】</p> <p>(1) 校舎棟 平成元年・2年度建設 6,042㎡</p> <p>(2) 屋内運動場 平成3年度建設 1,400㎡</p> <p>(3) 事業費 272,204千円 (うち交付金 92,673千円)</p> <p>※事業実施が夏期休業期間中となることから、該当校では、夏期休業期間を通常よりも10～15日間長く設定することとなるため、工事時期が先送りになると、授業日数や学校行事等への影響が非常に大きい。</p>		
法令関係	学校施設環境改善交付金交付要綱		